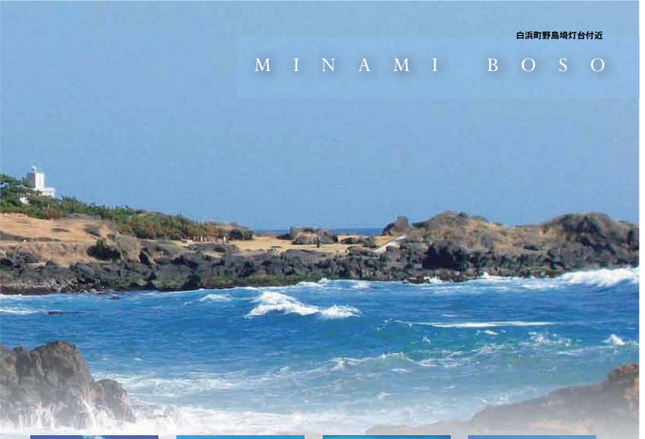


白浜町野島埼灯台付近

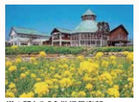
MINAMI BOSO

道の駅ローズマリー公園

道の駅富楽里とみやま

道の駅ちくら潮風王国

道の駅三芳村鄙の里


道の駅とみうら枇杷倶楽部

道の駅おおつの里花倶楽部

千葉県酪農のさと

海水浴場

びわ

千倉町白間津花畑

海女まつり

夏祭り

南房総市章

7つの地域を広がりのある花びら7枚にたとえて、南房総の暖かい春のイメージを図案化したものです。南房総市の夢と希望が自然と共存し発展する姿を表しています。

文化財愛護シンボルマーク

文化財愛護シンボルマークは、文化財愛護運動を全国に推し進めるための旗じるしとして，昭和41年5月に定められたものです。

このシンボルマークは，ひろげた両手の手のひらのパターンによって，日本建築の重要な要素である斗栱（ときょう＝組みもの）のイメージを表し，これを三つ重ねることにより，文化財という民族の遺産を過去，現在，未来にわたり永遠に伝承してゆくという愛護精神を象徴したものです。

文化財の見学について

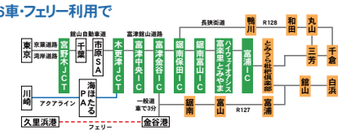
◎文化財は、先人から受け継がれたかけがえのない貴重なものです。見学に際しては次のことに注意してください。

1）所有者や管理者に無断で、立ち入ったりしないでください。
2）文化財の中には、信仰の対象となっているものもありますので、迷惑にならないよう、敬う態度を忘れずに見学してください。
3）文化財を傷つけたり、落書きなどをしないでください。
4）ゴミは各自で持ち帰ってください。
5）文化財には、非公開や時期を限って公開しているものがあるので、一覧表の公開区分を参考に、事前に調べてから見学してください。
6）文化財の周辺には、足場の悪いところもありますので、履き慣れた靴や動きやすい服装でおでかけください。

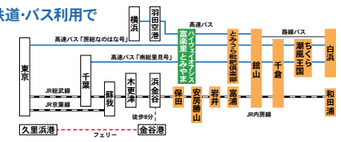
Access Information

南房総市は千葉県・房総半島の南端に位置し、首都東京から100km圏内で、電車で2時間程度、県庁所在地の千葉市までは1時間30分程度の距離にあります。

お車・フェリー利用で



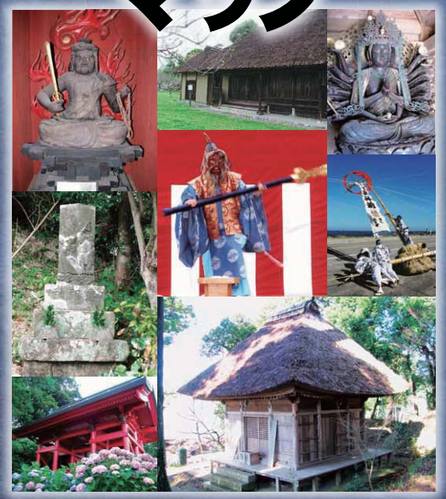
鉄道・バス利用で



■ 発　行　南房総市内道の駅連絡会
■ 発行日　平成22年3月
■ 編　集　文化財マップ作成委員会
　　南房総市教育委員会

■ 問い合わせ　南房総市教育委員会 生涯学習課
千葉県南房総市岩糸2489
TEL 0470-46-2963

南房総市 文化財マップ



四季折々の自然と古の歴史ロマンに出会うまち

南房総市は、平成 18 年3月 20 日にそれまでの富浦町、富山町、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町の6町1村が合併して誕生しました。

本市は 230.22㎢の面積をもち、その四囲を見ると、南端は房総半島の最南で太平洋に面した白浜町野島崎（北緯 34.9 度、東経 139.9 度）から、北端は千葉県の最高峰愛宕山（408.2m）を擁する嶺岡山系の脊梁にあたる富山地区華表裏（とりいがわ）の山中（北緯 35.1 度、東経 139.9 度）、東端は和田町花園（北緯 35.1 度、東経 140.0 度）、西端は東京湾に突き出した富浦町多田良の大房岬（北緯 35.4 度、東経 139.8 度）になります。

本市は、首都圏からは 100 ㎞圏に位置しています。近年は、鉄道の高速化とともに、東京湾アクアラインや館山道といった高速道路、国道・県道等一般道の整備により、四季を問わずに身近に行ける場所として多くの方々が訪れています。

本市には、自然や歴史・文化・習俗・産業といった各分野において、他の地域とは異なる独特の特徴がみられます。こうした本市ならではの特徴は、これらを直接に体験したり探訪したり求めたりすることを目的とした来訪者の増加を促しています。

本市の指定文化財は、国指定文化財が6件、国登録文化財が1件、県指定文化財が 29 件、市指定文化財が 182 件（平成 22 年 3 月現在）あります。

これらの指定文化財は、県内屈指の数と内容を誇っており、各分野・多方面にわたっています。

本市の文化財で特筆されるのは、祭礼にかかわる民俗文化財や、樹木や地質に関する天然記念物が他の地域と比べて多く、特徴的なものであることです。これらは、本市の位置する地勢や気候等に深く関わっていると言えます。これらは長い年月をかけ、またこの地に生きた多くの人々との関わりによって、今日私たちが見ることが出来る姿に成長・醸成されていったのでした。

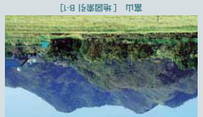
それぞれの文化財は、そのどれについても私たちの先人からの大切な贈り物です。これからも大切に守り、そして次の世代に良好に受け継いで行かなくてはいけません。

この文化財マップを、本市の歴史や文化・自然等をより深く知っていただくためのガイドとしてご利用ください。

自然

日出の海岸 ［地図番号 A-6］

原岬の風蝕海岸 ［地図番号 A-6］

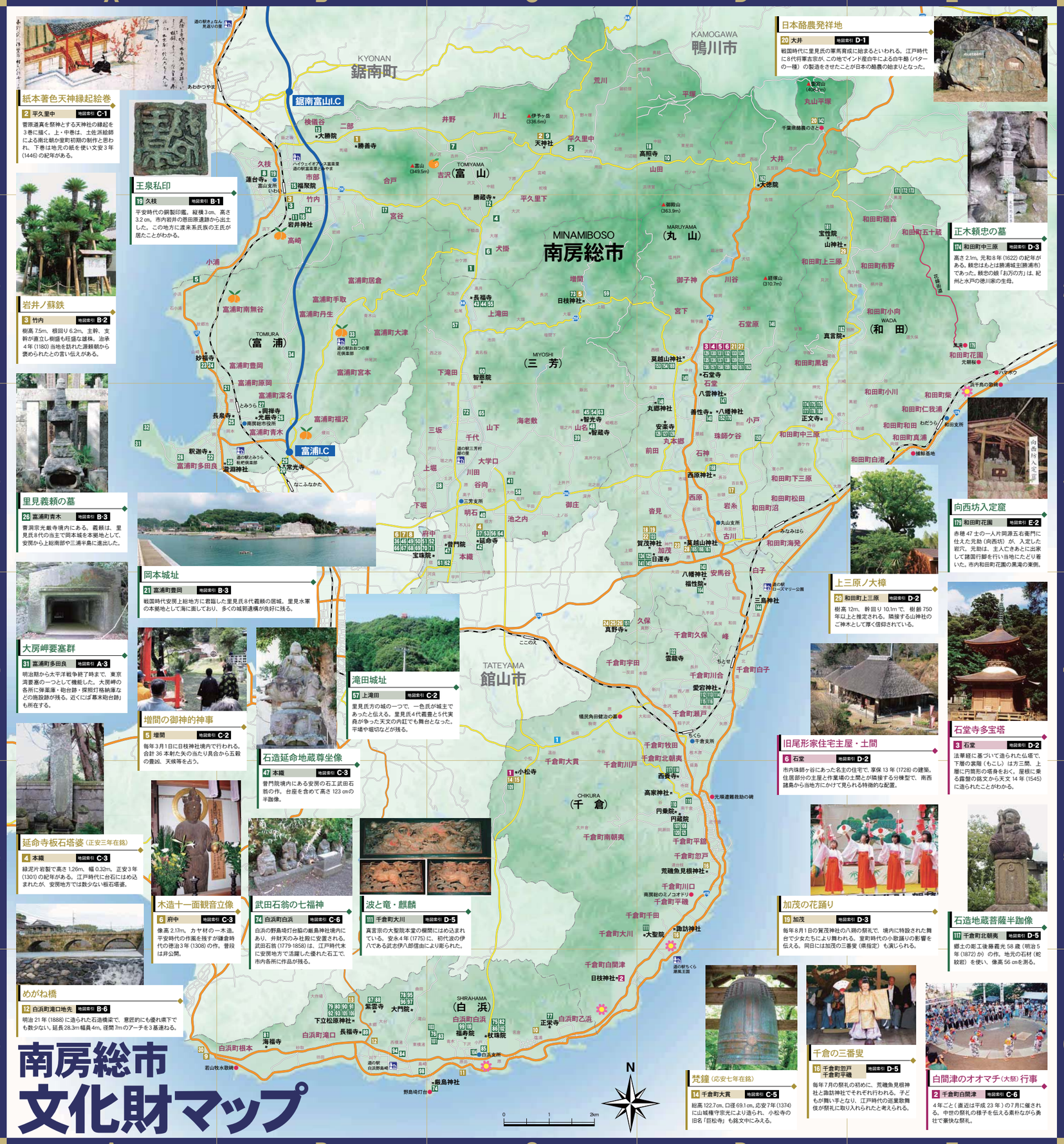

富山 ［地図番号 B-1］

平久里天社ぐすのき ［地図番号 C-1］

畑谷公園のタブノキ ［地図番号 C-3］

市内には「岩井／鋸南（国指定天然記念物）」、「上三原／大房（国指定天然記念物）」、「畑谷（国指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（国指定天然記念物）」、「鋸南の藤棚（県指定天然記念物）」、「金束の藤（県指定天然記念物）」、「鋸南の藤の群生地（県指定天然記念物）」、「金束の藤の群生地（県指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（国指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（県指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（市指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（市指定天然記念物）」、「日蓮の誕生地（市

南房総市 文化財マップ



紙本著色天神縁起絵巻

2 平久里中　地図索引 **C-1**

菅原道真を祭神とする天神社の縁起を3巻に描く。上・中巻は、土佐派絵師による南北朝か室町初期の制作と思われ、下巻は地元の紙を使い文安3年(1446)の記年がある。

王泉私印

19 久枝　地図索引 **B-1**

平安時代の銅製印鑑。縦横3㎝、高さ3.2㎝。市内岩井の恩田原遺跡から出土した。この地方に渡来系氏族の王氏が居たことがわかる。

岩井ノ蘇鉄

3 竹内　地図索引 **B-2**

樹高7.5m、根回り6.2m、主幹、支幹が直立し樹盛も旺盛な雄株。治承4年(1180)当地を訪れた源頼朝から褒められたとの言い伝えがある。

里見義頼の墓

23 富浦町青木　地図索引 **B-3**

菁洞宗光厳寺境内にある。義頼は、里見氏8代の当主で岡本城を本拠地として、安房から上総南部や三浦半島に進出した。

岡本城址

21 富浦町豊岡　地図索引 **B-3**

戦国時代安房上総地方に君臨した里見氏8代義頼の居城。里見水軍の本拠地として海に面しており、多くの城郭遺構が良好に残る。

大房岬要塞群

31 富浦町多田良　地図索引 **A-3**

明治期から太平洋戦争終了時まで、東京湾要塞の一つとして機能した。大房岬の各所に弾薬庫・砲台跡・探照灯格納庫などの施設跡が残る。近くには幕末砲台跡も所在する。

増間の御神的神事

5 増間　地図索引 **C-2**

毎年3月1日に日枝神社境内で行われる。合計36本射た矢の当たり具合から五穀の豊凶、天候等を占う。

滝田城址

57 上滝田　地図索引 **C-2**

里見氏方の城の一つで、一色氏が城主であったと伝える。里見氏4代義豊と5代実堯が争った天文の内乱でも舞台となった。平場や堀切などが残る。

石造延命地蔵尊坐像

47 本織　地図索引 **C-3**

昔門院境内にある安房の石工武田石翁の作。台座を含めて高さ123㎝の半跏像。

延命寺板石塔婆（正安三年在銘）

4 本織　地図索引 **C-3**

緑泥片岩製で高さ1.26m、幅0.32m、正安3年(1301)の紀年がある。江戸時代に寺石にはめ込まれたが、安房地方では数少ない板石塔婆。

木造十一面観音立像

6 府中　地図索引 **C-3**

像高2.17m、カヤ材の一木造。平安時代の作風を残すが鎌倉時代の徳治3年(1308)の作。普段は非公開。

武田石翁の七福神

74 白浜町白浜　地図索引 **C-6**

白浜の野島埼灯台脇の厳島神社境内にあり、弁財天のみ社殿に安置される。武田石翁(1779-1858)は、江戸時代末に安房地方で活躍した優れた石工で、市内各所に作品が残る。

波と竜・麒麟

111 千倉町大川　地図索引 **D-5**

真言宗の大聖院本堂の欄間にはめ込まれている。安永4年(1775)に、初代波の伊八である武志伊八郎信由により彫られた。

めがね橋

12 白浜町滝口地先　地図索引 **B-6**

明治21年(1888)に造られた石造橋梁で、意匠的にも優れ県下でも数少ない。延長28.3m幅員4m、径間7mのアーチを3基連ねる。

日本酪農発祥地

20 大井　地図索引 **D-1**

戦国時代に里見氏の軍馬育成に始まるといわれる。江戸時代に8代将軍吉宗が、この地でインド産白牛による白牛酪（バターの一種）の製造をさせたことが日本の酪農の始まりとなった。

正木頼忠の墓

174 和田町中三原　地図索引 **D-3**

高さ2.1m、元和8年(1622)の紀年がある。頼忠はもとは勝浦城主(勝浦市)であった。頼忠の娘「お万の方」は、紀州と水戸の徳川家の生母。

向西坊入定窟

179 和田町花園　地図索引 **E-2**

赤穂47士の一人片岡源五右衛門に仕えた元助（向西坊）が、入定した岩穴。元助は、主人亡きあとに出家して諸国行脚を行い当地にたどり着いた。市内和田町花園の黒滝の東側。

上三原ノ大樟

29 和田町上三原　地図索引 **D-2**

樹高12m、幹回り10.1m で、樹齢750年以上と推定される。隣接する山神社の二神木として厚く信仰されている。

旧尾形家住宅主屋・土間

6 石堂　地図索引 **D-2**

市内珠師ヶ谷にあった名主の住宅で、享保13年(1728)の建築。住居部分の主屋と作業場の土間とが隣接する分棟型で、南西隣鳥から当地方にかけて見られる特徴的な配置。

石堂寺多宝塔

3 石堂　地図索引 **D-2**

法華経に基づいて造られた仏塔で、下層の裏階（もこし）は方三間、上層に円筒形の塔身をおく。屋根に乗る露盤の銘文から天文14年(1545)に造られたことがわかる。

加茂の花踊り

19 加茂　地図索引 **D-3**

毎年8月1日の賀茂神社の八雲の祭礼で、境内に特設された舞台で少女たちにより舞われる。室町時代の小歌踊りの影響を伝える。同日には加茂の三番叟（県指定）も演じられる。

石造地蔵菩薩半跏像

117 千倉町北朝奥　地図索引 **D-5**

郷土の彫工後藤義光58歳（明治5年(1872)か）の作。地元の石材（蛇紋岩）を使い、像高56㎝を測る。

梵鐘（応安七年在銘）

14 千倉町大貫　地図索引 **C-5**

総高122.7㎝、口径69.1㎝、応安7年(1374)に山城権守宗光により造られ、小松寺の旧名「巨松寺」も銘文中にみえる。

千倉の三番叟

16 千倉町忽戸 千倉町平磯　地図索引 **D-5**

毎年7月の祭礼の初めに、荒磯魚見根神社と跡訪神社でそれぞれ行われる。子どもが舞い手となり、江戸時代の巡業歌舞伎が祭礼に取り入れられたと考えられる。

白間津のオオマチ（大祭）行事

2 千倉町白間津　地図索引 **C-6**

4年ごと（直近は平成23年）の7月に催される。中世の祭礼の様子を伝える素朴ながら勇壮で豪快な祭礼。

南房総市の指定文化財一覧

■国指定文化財

番号	種別	名称	所在地	所有者・管理者・伝承者	公開	地図索引
1	有形	銅造十一面観音坐像	千倉町大貫	小松寺（東京国立博物館保管）	×	C-5
2	民無	白間津のオオマチ（大祭）行事	千倉町白間津（日枝神社）	白間津区	□	C-6
3	有建	石堂寺本堂１附厨子１棟札１	石堂	石堂寺	○	D-2
	有建	多宝塔１　附棟札２　古材36 附庫裏１	石堂	石堂寺	×	D-2
4	有彫	木造十一面観音立像	石堂	石堂寺	×	D-2
5	有建	石堂寺薬師堂・附棟札	石堂（旧所在：石堂原）	石堂寺	×	D-2
6	有建	旧尾形家住宅主屋・土間	石堂（旧所在：珠師ケ谷）	南房総市	△	D-2

■国登録文化財

番号	種別	名称	所在地	所有者・管理者・伝承者	公開	地図索引
1	有建	須藤家住宅主屋	千倉町大貫	個人	×	C-4

■千葉県指定文化財

番号	種別	名称	所在地	所有者・管理者・伝承者	公開	地図索引
1	有歴	菱川師宣過去帳	二部	勝善寺	×	B-1
2	有絵	紙本著色天神縁起絵巻	平久里中	天神社	×	C-1
3	記天	岩井ノ蘇鉄	竹内	個人	○	B-2
4	有考	延命寺板石塔婆（正安三年在銘）	本織	延命寺	○	C-3
5	民無	増間の御神的神事	増間	日枝神社氏子中	□	C-2
6	有彫	木造十一面観音立像	府中	宝珠院	□	C-3
7	有工	螺字法華経陀羅尼品	府中	宝珠院	△	C-3
8	有絵	絹本着色両界曼荼羅図	府中	宝珠院	×	C-3
9	記天	白浜の屏風岩	白浜町根本地先海岸	南房総市	○	A-6
10	記天	白浜の鍾乳洞	白浜町白浜	南房総市	○	C-6
11	記天	白浜のシロウリガイ化石露頭	白浜町白浜	国	○	C-6
12	有建	めがね橋	白浜町滝口地先	南房総市	○	B-6
13	民無	安房やわたんまち	白浜町滝口	下立松原神社	□	B-6
14	有工	梵鐘（応安七年在銘）	千倉町大貫	小松寺	○	C-5
15	有彫	木造薬師如来立像	千倉町大貫	小松寺	△	C-5
16	民無	千倉の三番叟	千倉町忽戸（荒磯魚見根神社）	忽戸三番叟保存会	□	D-5
	民無	千倉の三番叟	千倉町平磯（跡訪神社）	平磯式三番叟保存会	□	D-5
17	民有	曲田の人形芝居首及び衣装	岩糸	谷頭区	×	D-3
18	民無	加茂の三番叟	加茂	賀茂神社民俗芸能保存会	□	D-3
19	民無	加茂の花踊り	加茂	賀茂神社民俗芸能保存会	□	D-3
20	記史	日本酪農発祥地	大井	千葉県	○	D-1
21	有建	石堂寺山王宮	石堂	石堂寺	○	D-2
22	有建	賀茂神社本殿	加茂	賀茂神社	×	D-3
23	記史	加茂遺跡	加茂	個人	○	D-3
24	有彫	木造千手観音立像附木造行道面	久保	真野寺	□	C-4
25	有彫	木造二十八部衆立像附風神・雷神像	久保	真野寺	○	C-4
26	有彫	木造大黒天立像	久保	真野寺	○	C-4
27	有彫	木造千手観音坐像	石堂	石堂寺	×	D-2
28	民無	安房やわたんまち	沓見	莫越山神社	□	D-3
29	記天	上三原ノ大樟	山神社	和田町上三原	○	D-2
30	記天	南房総の地震隆起段丘附「延宝元年根本・砂取村漁場争論裁許絵図」「根本・砂取村絵図」	白浜町根本	三嶋神社・(附)砂取区	○ △	A-6

■南房総市指定文化財

番号	種別	名称	所在地	所有者・管理者・伝承者	公開	地図索引
1	記史	逆柿	犬掛	個人	○	C-2
2	記史	加藤霞石翁の宅地跡	平久里中	個人	○	C-1
3	記史	朝明の旗竿敷	高崎	個人	○	B-2
4	記史	郷倉・高札場跡	平久里下	個人	○	C-2
5	記史	井天様	小浦	神明神社	○	A-2
6	記史	古戦場と里見氏の墓	犬掛	個人	○	C-2
7	記天	吉井の大井戸	吉沢	吉井地区	×	C-1
8	記天	大いちょう	久枝	蓮台寺	○	B-1
9	記天	平久里天神くすのき	平久里中	天神社	○	C-1
10	民有	獅子頭	山田	個人	×	D-1
11	民有	悠け仏・獅子頭	高崎	岩井神社	×	B-2
12	有絵	十王仏	平久里下	勝蔵寺	×	C-2
13	有彫	龍同弥陀如来	検儀谷	大勝院	×	B-1
14	有彫	竹内屋台	竹内	竹内区	□	B-2
15	有建	福聚院山門及び鴛鴦置台	市部	福聚院	○	B-1
16	有彫	高崎浜下屋台	高崎	浜下地区	□	B-2
17	有建	双体道祖神	宮谷	個人	○	B-2
18	有工	高照寺鰐口	山田	高照寺	×	D-1
19	有工	王泉私印	久枝	南房総市	×	B-1
20	記史	忍足佐内殉難の地	富浦町福澤	個人	○	B-3
21	記史	岡本城址（里見公園）	富浦町豊岡	南房総市	○	B-3
22	記天	釈迦寺の槇	富浦町多田良	釈迦寺	○	A-3
23	有彫	日蓮上人の裸像	富浦町南無谷	妙福寺	□	A-2
24	有書	日蓮上人の真筆と証明書	富浦町南無谷	妙福寺	□	A-2
25	有彫	長泉寺大黒天像	富浦町原岡	長泉寺	□	B-3
26	有建	里見義頼の墓	富浦町青木	光厳寺	○	B-3
27	有建	青呂尼供養塔	富浦町原岡	興禅寺	○	B-3
28	民無	棒術・飛鼓舞・獅子神楽	富浦町多田良	多田良区	□	A-3
29	有彫	木造薬師如来立像	富浦町深名	常光寺	□	B-3
30	記史	宮本城址	富浦町大津	個人	○	B-2
31	記史	大房岬要塞群	富浦町多田良	千葉県	○	A-3
32	記史	鼻末砲台跡	富浦町多田良	千葉県	○	A-3
33	記天	宮本城址のホルトの木	富浦町大津	個人	○	B-2
34	記天	丹生のチリツバキ	富浦町丹生	個人	○	B-2
35	有彫	瀧淵神社の石造群	富浦町多田良	瀧淵神社	○	B-3
36	有絵	紙本著色薬師絵	府中	宝珠院	△	C-3
37	有絵	地獄極楽絵図	本織	延命寺	□	C-3
38	有書	上堀区有文書	上堀	上堀区（千葉県文書館保管）	×	C-3
39	有書	山名区有文書	山名	山名区	×	C-3
40	有書	上杉輝虎書状	明石	個人（鎌山市立博物館保管）	○	C-3
41	記史	谷向貝塚	谷向	個人	○	C-3
42	記天	延命寺断層	本織	個人	○	C-3
43	有彫	木造薬師如来立像	上滝田	長福寺	△	C-2
44	有彫	木造阿弥陀如来坐像	上滝田	長福寺	△	C-2
45	有彫	木造阿弥陀如来坐像	山名	智光寺	△	C-3
46	有彫	木造不動明王坐像	府中	宝珠院	△	C-3
47	有彫	石造延命地蔵尊坐像	本織	普門院	○	C-3
48	有彫	欄間彫刻「波と竜」	山名	智蔵寺	△	C-3
49	有絵	二十五菩薩来迎図	府中	宝珠院	△	C-3
50	有絵	薬師三尊十二神将像	府中	宝珠院	△	C-3
51	有絵	渡唐天神画像	府中	宝珠院	△	C-3
52	有絵	花鳥画	府中	宝珠院	△	C-3
53	有書	源氏里見系図	本織	延命寺	×	C-3
54	有彫	木造不動明王立像	山名	智光寺	×	C-3
55	有彫	聖徳太子孝養像	上滝田	長福寺	△	C-2
56	有彫	魚鼓	本織	延命寺	△	C-3
57	記史	滝田城址	上滝田	上滝田区	○	C-2
58	記史	平松城址	池之内	池之内区	○	C-3
59	記史	増間廃寺址	増間	増間区	○	C-2
60	有彫	木造阿弥陀如来坐像他	下滝田	智恩院	×	C-2
61	記史	元八幡神社	府中	府中区	○	C-3
62	民無	元八幡神社御清水送りの儀式	府中	府中区	□	C-3
63	有彫	木造金剛力士像	山名	智光寺	○	C-3
64	記天	延命寺のピックシン	本織	延命寺	○	C-3
65	無	日本刀の鍛錬	下滝田	個人	×	C-3
66	有絵	阿字観図	府中	宝珠院	△	C-3
67	有絵	不動明王二童子像	府中	宝珠院	△	C-3
68	有絵	不動明王二童子像	府中	宝珠院	△	C-3
69	有絵	不動明王二童子像	府中	宝珠院	△	C-3
70	有工	大壇具	府中	宝珠院	△	C-3
71	記天	府中宝珠院の大樟	府中	宝珠院	○	C-3
72	記天	滝田公民館のクヅノキ	千代	滝田公民館	○	C-3
73	記天	増間日枝神社の大杉群	増間	日枝神社	○	C-2
74	有彫	武田石翁の七福神	白浜町白浜	厳島神社	○	C-6
75	有彫	里見氏4代の木像	白浜町白浜	枕頭院	△	C-6
76	有彫	真言護尊者坐像	白浜町白浜	青木区	△	C-6
77	有彫	木造十一面観音像	白浜町乙浜	正栄寺	△	C-6
78	有彫	木造菩薩形坐像	白浜町白浜	大門院	△	B-6
79	有彫	銅造毘沙門天坐像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
80	有彫	木造力士形立像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
81	有彫	木造菩薩立像	白浜町根本	海福寺	△	B-6
82	有書	里見文書	白浜町白浜	枕頭院	△	C-6
83	民有	弘法大師の芋井戸	白浜町白浜	青木区	○	C-6
84	記史	西春法師の入定塚	白浜町滝口	西横津区	○	B-6
85	記史	実沖入定塚	白浜町白浜	原区	○	C-6
86	記史	初代里見義實の墓	白浜町白浜	枕頭院	○	C-6
87	有彫	木造如来形坐像	白浜町滝口	紫雲寺	○	B-6
88	有彫	銅造観音菩薩立像	白浜町滝口	紫雲寺	○	B-6
89	有彫	木造地蔵菩薩立像	白浜町滝口	長福寺	○	B-6
90	有彫	木造毘沙門天立像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
91	有彫	銅造毘沙門天立像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
92	有彫	木造天部形坐像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
93	有彫	銅造男神坐像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
94	有彫	銅造如来立像	白浜町滝口	石戸寺	△	B-6
95	有彫	木造天部形立像	白浜町白浜	大門院	△	B-6
96	有彫	木造金剛力士立像	白浜町白浜	大門院	△	B-6
97	有彫	木造僧形坐像	白浜町白浜	大門院	△	B-6
98	有彫	木造虚空蔵菩薩立像	白浜町白浜	阿弥陀堂	△	B-6
99	有彫	木造釈迦如来坐像	白浜町白浜	福寿院	△	C-6
100	有彫	銅造地蔵菩薩坐像	白浜町白浜	福寿院	△	C-6
101	有彫	木造聖徳太子立像	白浜町白浜	青木大子堂	△	C-6
102	有彫	銅造聖観音坐像	白浜町白浜	枕頭院	△	C-6
103	記史	白浜城跡	白浜町白浜	南房総市	○	C-6
104	民無	小戸の初午祭り	白浜町白浜	小戸区初午保存会	□	C-6
105	民無	下立松原神社のミカリ神事	白浜町滝口	下立松原神社	△	B-6
106	有彫	銅造兜跋毘沙門天立像	白浜町滝口	下立松原神社	×	B-6
107	有彫	天女と竜・牡丹と唐獅子・牡丹と子連獅子	千倉町北朝奥	円蔵院	△	D-5
108	有工	梵鐘（享保九年在銘）	千倉町北朝奥	円蔵院	○	D-5
109	有彫	不動明王立像	千倉町大貫	小松寺	△	C-5
110	有彫	木造薬師如来坐像	千倉町北朝奥	円泉院	×	D-5
111	有彫	波と竜・麒麟	千倉町大川	大聖院	○	D-5
112	有彫	大黒天立像	千倉町川合	愛宕神社	□	D-4
113	有彫	真言護尊者立像	千倉町川合	愛宕神社	□	D-4
114	有彫	波と竜	千倉町川合	愛宕神社	□	D-4
115	有書	天孫降臨神話図	千倉町川合	愛宕神社	□	D-4
116	有書	富士巻狩図	千倉町川合	愛宕神社	□	D-4
117	有彫	石造地蔵菩薩半跏像	千倉町北朝奥	西養寺	○	D-5
118	記史	後藤利兵衛橋義光の墓	千倉町北朝奥	西養寺	○	D-5
119	記史	土佐の与市の墓	千倉町南朝奥（東仙寺）	個人	○	D-5
120	有建	円蔵院（本堂・玄関・庫裡・客殿）	千倉町北朝奥	円蔵院	△	D-5
121	有建	円蔵院鐘楼	千倉町北朝奥	円蔵院	○	D-5
122	記史	井上杉長の墓	千倉町久保（雲龍寺）	個人	○	D-4
123	民無	賀茂神社大火祭	加茂	賀茂神社	□	D-3
124	記史	日蓮上人入定窟と請雨塔	加茂	日運寺	○	D-3
125	記天	日運寺の榧	加茂	日運寺	○	D-3
126	有建	安楽寺中雀門	丸本郷	安楽寺	○	D-3
127	有工	磬	丸本郷	安楽寺	○	D-3
128	有工	鋳造護摩釜	丸本郷	安楽寺	○	D-3
129	有書	里見文書	丸本郷	安楽寺	○	D-3
130	有書	石堂寺再建文書	石堂	石堂寺	×	D-2
131	有書	輪王寺一品親王文書	石堂	石堂寺	×	D-2
132	有工	金剛盤	石堂	石堂寺	×	D-2
133	有工	磬	石堂	石堂寺	×	D-2
134	有工	梵鐘	石堂	石堂寺	○	D-2
135	有建	宝篋印塔	石堂	石堂寺	○	D-2
136	有建	鐘楼	石堂	石堂寺	○	D-2
137	有絵	出山の釈迦画像	石堂	石堂寺	○	D-2
138	有絵	不動明王画像	石堂	石堂寺	×	D-2
139	有絵	達磨画像	石堂	石堂寺	×	D-2
140	有建	宝篋印塔	珠師ヶ谷	善性寺	×	D-3
141	有建	日運寺仁王門	加茂	日運寺	○	D-3
142	有歴	飛省の池印	大井	千葉県畜同乳牛試験場	○	D-1
143	民無	安馬谷八幡神社御神的	安馬谷	八幡神社	□	D-4
144	有彫	三嶋神社神輿彫刻	白子	三嶋神社	□	D-4
145	記史	正木時通・頼忠の墓	加茂	日運寺	○	D-3
146	記史	杜木牧馬捕場	宿岡杜木牧乙	珠師ヶ谷愛林会	○	D-2
147	有彫	珠師ヶ谷八雲神社神輿彫刻	珠師ヶ谷	八雲神社	○	D-3
148	記天	丸郷神社の大杉	丸本郷	丸郷神社	○	D-3
149	記史	水野台古墳	石堂	個人	○	D-2
150	有書	白牛江戸往来助合人足割符帳	小戸	小戸区	×	D-3
151	有彫	木造天王立像	久保	真野寺	○	C-4
152	有建	珠師ヶ谷八幡神社本殿	珠師ヶ谷	八幡神社	×	D-3
153	有彫	木造御神像	宮下	莫越山神社	×	D-2
154	有絵	里見義康御朱印附曼荼羅	宮下	莫越山神社	×	D-2
155	有書	足利頼氏公開達文書	石堂	石堂寺	×	D-2
156	有彫	木造持国天立像	石堂	石堂寺	×	D-2
157	有彫	木造廣目天立像	石堂	石堂寺	×	D-2
158	有彫	木造毘沙門天立像	石堂	石堂寺	×	D-2
159	有彫	木造元三大師坐像	石堂	石堂寺	○	D-2
160	有彫	木造足利頼氏坐像・附位牌	石堂	石堂寺	×	D-2
161	有工	刀剣	石堂	石堂寺	×	D-2
162	有彫	石造地蔵菩薩坐像	大井	大徳院	□	D-1
163	有絵	絹本著色聖徳太子像	石堂	石堂寺	×	D-2
164	有彫	石造地蔵菩薩像	安馬谷	福性院	○	D-4
165	民無	奏楽・猿田彦の舞	沓見	莫越山神社	□	D-3
166	民無	神酒造り神事	沓見	莫越山神社	×	D-3
167	記天	莫越山神社の椎	沓見	莫越山神社	○	D-3
168	有彫	西原神社神輿彫刻	西原	西原神社	×	D-3
169	有建	莫越山神社永夜灯	宮下	莫越山神社	○	D-2
170	民有	八幡神社三番叟装束等	珠師ヶ谷	八幡神社	×	D-3
171	有歴	里見系図	和田町五十蔵	個人	△	E-1
172	有歴	黒滝哀史	和田町五十蔵	個人	△	E-1
173	有工	刀剣	和田町五十蔵	個人	△	E-1
174	記史	宝篋印塔　正木頼忠の墓	和田町中三原	正文寺	○	D-3
175	記史	宝篋印塔　三浦道寸の墓	和田町中三原（正文寺境内墓地）	正文寺	○	D-3
176	記史	宝篋印塔　正木時忠の墓	和田町中三原（正文寺境内墓地）	正文寺	○	D-3
177	記史	正木家累代の墓	和田町中三原（正文寺境内墓地）	正文寺	○	D-3
178	記史	正木時通の墓	和田町中三原（正文寺境内墓地）	正文寺	○	D-3
179	記史	向西坊入定窟	和田町花園（長香寺境内）	長香寺	○	E-2
180	記史	大輪塔（磨崖）	和田町中三原（正文寺境内墓地）	正文寺	○	D-3
181	有建	宝性院虫神	和田町上三原	宝性院	○	D-2
182	有絵	地獄極楽図	和田町黒岩	真言院	○	D-2

凡例　**有建**：有形文化財（建造物）　**有絵**：有形文化財（絵画）　**有工**：有形文化財（工芸品）　**有彫**：有形文化財（彫刻）　**有書**：有形文化財（古文書）　**有考**：有形文化財（考古資料）　**有歴**：有形文化財（歴史資料）　**無**：無形文化財　**民有**：有形民俗文化財　**民無**：無形民俗文化財　**記史**：史跡　**記天**：天然記念物

公開について　○　常に公開している　□　公開日が決まっている（祭礼等）　△　不定期で公開する場合有り　×　非公開